

エゼキエル書 第35章 15節

「おまえは、イスラエルの家の相続地が荒れ果てたのを喜んだが、わたしはおまえに同じようにしよう。セイルの山よ。おまえは荒れ果て、エドム全体もそうなる。人々は、わたしが主であることを知ろう。」

イスラエルに敵対する周辺の諸国を代表してエドムに語る。呼びかけは、おまえは、と国民に対してである。語られることは、イスラエルの荒廃を喜んだ、おまえにも同様なことが襲いかかるということだ。敵対する国が荒れ果てることを喜ぶのもつかの間、それと同様なことが自分たちにも起こると言う。

そう言われても、直ぐには受け止めることは難しいだろう。敵が荒れているのを見ているのである。荒れ果てる様を見ながら、やったー！、と叫び喜んでいるかもしれない。とても、同じことが自分たちの身に降りかかるなど想像も出来ないだろう。喜びの絶頂にあるからだ。

しかし、事の背後におられる主は、喜びの絶頂にある者たちに宣言する。おまえに、同じようにする。荒れ果てる地を見ることになる。言われたことが成らないと、自分たちの嘆きにはならない。だから、おまえに同じようにすると言う。そして、人々は主を知ることになる。